

よみがえ
え　ひ　たに　ざくら
＝蘇れ海老谷桜＝

海老谷桜の再生に向けた

皆さまのご好意に深く感謝いたします。

本年4月1日未明、皆さまに親しまれてきました海老谷桜が、突如、谷に倒れ落ちるという事態が発生いたしました。

私ども地元の海老谷集落では、海老谷桜と共に生き、育ち、心の支えとしてきましたので、大変なショックを受けたところです。浜田市では、市指定文化財の突発的で危機的な状況であるとして、海老谷桜の移植延命工事を4月3日に決定、実施され、危機的な状況を脱することができました。

このような状況の中で、多くの皆さまから、ご心配、励ましをいただきとともに、海老谷桜の再生に向けた募金活動にも取り組んでいただきました。活動していただきました皆さま、募金をしていただきました皆さんに、心から厚く感謝申し上げます。

皆さまの海老谷桜に対するお気持ちに、私ども一同、そのご意志に沿えるよう努力してまいります。

このたびの募金では1,273,860円にも上る貴重な浄財をいただきました。これを有効に活用するため、専門家や浜田市とも相談し、夏の暑さをしのぐための恒常的な散水設備の設置（487,286円）や点検、害虫防除、回復のための活性剤散布費用（380,100円）に使わせていただきましたことを報告させていただきます。今後は継続して点検、害虫防除、活性剤散布と保護設備の設置に活用させていただきたいと考えております。

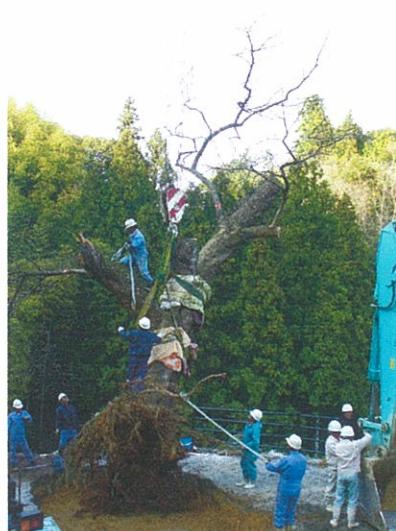
海老谷桜は、開花直前に倒れて移植されたという全国でも例のない桜であり、依然として、その回復には予断を許さない状況にあります。全てが手探り状態の中で、海老谷桜の再生に向けた取り組みを行なっていきますので、引き続き、皆さまのご支援をいただきますようお願い申し上げます。

平成20年6月24日

海老谷集落若さ創りの会
代表 斎藤安雄



ありし日の海老谷桜



復旧工事状況



6月13日に散水設備設置



4月1日の倒れた状況



4月15日開花状況